



2015-16 年度 R I のテーマ「世界へのプレゼントになろう」

R I 会長 K. R. ラビンドラン (Be a gift to the world)

八戸南ロータリークラブ会報

例会日：毎週木曜日 12:30 例会場：八戸パークホテル

●ガバナー 鈴木 唯司 ● 会長 伊藤 斉 ● 幹事 吉田 立盛 ● コミュニケーション委員長 三浦 晃
 ホームページ：<http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/> Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp
 RI 第 2830 地区ホームページ：<http://www.rotary-aomori.org/2015/>

第 1939 回 例会 記録

《ガバナー公式訪問例会》

2015 年 7 月 23 日 (木)

点鐘 12:30

レポート No. 1371



平光 S A A

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



鈴木職業奉仕委員長

《ゲスト》

RI 第 2830 地区ガバナー 鈴木唯司様 (青森モーニング RC)

《ビジター》

南グループガバナー補佐 山崎悟朗様 (八戸東 RC)

地区幹事長 米谷恵司様 (青森モーニング RC)

地区副幹事長 芳賀治右衛門様 (青森モーニング RC)

《会長要件》伊藤会長



本日はガバナー公式訪問例会です。鈴木ガバナー、山崎ガバナー補佐、米谷地区幹事長、芳賀地区副幹事長様には昨夜からお付き合いいただきありがとうございます。10 時からの会長・幹事面談、11 時からのクラブ協議会では大変貴重なご意見を頂戴いたしまして有意義なクラブ協議会をさせて頂きました、どうもありがとうございました。この後鈴木ガバナーよりご講話を頂戴いたします。鈴木ガバナーよろしくお願い致します。

《幹事報告》吉田立盛幹事

・レターボックスに RI 第 2830 地区 2015-16 年度地区大会の案内が入っています。皆さんの参加をお願い致します。
 ・三戸 RC より 50 周年、弘前 RC より 60 周年の案内が届いています。来週出欠を回しますますのでよろしくお願い致します。



・例会変更のお知らせです。八戸東 RC 8 月 14 日 (金) 任意休会、8 月 21 日 (金) 日時場所変更、八戸北 RC 8 月 4 日 (火) 時間場所変更、8 月 25 日 (火) 時間変更、八戸中央 RC 8 月 3 日 (月) 日時場所変更、8 月 17 日 (月) 任意休会。

・十和田東 RC より 50 周年の記念誌が届いています、1 冊しかありませんので事務局に置きます。

・ハイライト米山が届いています。

《ニコニコボックス》吉田賢治委員長

鈴木ガバナー：ニコニコ

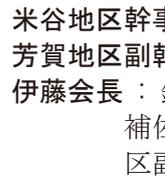
山崎ガバナー補佐：

一年間ガバナー補佐として宜しくお願い致します。



《出席報告》大橋委員長

正会員数 46 名。本日の出席は免除会員 8 名を含む 30 名。出席率 79% です。前々会の例会は、メーキャップ 1 名、出席率 86% でした。



米谷地区幹事長：ニコニコ

芳賀地区副幹事長：ニコニコ

伊藤会長：鈴木ガバナー、山崎ガバナー補佐、米谷地区幹事長、芳賀地区副幹事長ようこそいらっしゃいました。

吉田幹事：鈴木ガバナー本日はよろしくお願ひします。

近藤会員：鈴木ガバナーようこそいらっしゃいました。

鈴木会員：ガバナーようこそ。

黒田会員：鈴木ガバナーどうぞよろしくお願ひいたします。

石橋会員：鈴木ガバナー、山崎補佐、幹事長、副幹事長公式訪問ご苦勞様です。よろしくお願ひ致します。

大澤会員：鈴木ガバナーようこそおいで下さいました。

小原会員：鈴木ガバナーどうぞよろしくお願ひします。

長嶺会員：鈴木ガバナー本日はよろしくお願ひします。

熊谷会員：鈴木 G、山崎 G 補佐、米谷地区幹事長、芳賀地区副幹事長ようこそ。本日はよろしくお願ひします。

米内会員：鈴木ガバナーようこそ。

平光会員：ガバナー公式訪問よろしくお願ひします。

榎会員：鈴木ガバナーきょうはありがとうございます。

清川会員：鈴木ガバナーどうぞよろしく。

《ロータリー財団委員会》小原委員長



伊藤会長より 500 ドル、長嶺会員より 1,000 ドル、平光会員より 100 ドル頂戴しました。

《国際奉仕委員会》熊谷委員長

鈴木会員より米山に多額の寄付を頂きました。



きいております。今年のテーマ「Be a gift to the world」日本語で「世界へのプレゼントになろう」という訳で発表されましたが、日本人にとってギフトと言うのはなかなか理解しがたい意味の言葉もあり、最近のテーマの中



では一番難しいテーマではなかったかと思います。サンディエゴの国際協議会でのラビンドラン会長のお話の中で、自らギフトになった例としてリンカーン、ガンジー、マザーテレサの名前を挙げてこういう人たちのように奉仕に身を捨てようと言うような事を語られました。文字通り奉仕に身を捧げてほしいと言う気持ちだったと思います。歴代のRI会長のテーマを見ますと、ほとんどが奉仕をしようと言うもので「SERVICE Above Self」という文字通りのテーマもありました。同じようなテーマでも今年ももっと一生懸命やってほしい、奉仕に身を捧げてほしいと言う意味だったと思いますので是非奉仕活動に携わり興味を持たれたら身を捧げるくらいの事をなさっていただきたいと私はこの言葉から思っています。但しこういうテーマは誰が言ったかではなく皆さんが感じて頂ければと思います。ロータリーの行動規範がどんどん少なくなり5つになりましたがごく最近4つになりました。5番目の「事業や職業における特典を、ほかのロータリアンに求めない。」と言うのが省かれて4つになりました。これはラビンドラン会長の強い希望だったそうです。

地区テーマについてお話をさせていただきます。「ミラクル1200を再び」というテーマは四代前のガバナーの小山内PGの地区テーマを拝借したものです。これまでも会員増強については当地区のメインテーマでありましたし各ガバナーが力を入れてきたことなのですが、今年度更に強調するにはいくつかの理由があります。まず1つは次年度RI規定審議会において理事会から1地区の最低会員数1,200の案が出される可能性が高いのではないかと予測によります。実際こういう案が出るかどうかわかりませんが前の規定審議会でも1地区の最低会員数が1,100で良いと決まった時に活躍された鐘ヶ江PGから3年後には理事会に最低1,200の案が出されるかもしれないと聞いておりましたので次の規定審議会でも1,200に決められるかもしれないと言う事が理由の1つです。皆様の中には無理して1,200にしなくてもどこかと合併すればいいのではないかと案を言う方もおられました。昔、秋田と一緒に時はそれなりに楽しかったとおっしゃっていましたが、合併するにしても1,200の会員を持っていれば合併するときイニシアチブが取れるかどうかと言う事に掛かっていますので合併を要請されても1,200で合併交渉が出来るのは違うと言うのも理由の1つです。但し、今の地区の予算は実際厳しく、地区の事業も窮屈であり、奉仕活動、委員会活動を見ても委員長以下委員の皆様ご自身の自己負担でやっておられます。その為もあり委員長をお願いしてもなかなか了解して頂けない、委員を派遣して頂きたいと思っても派遣して頂けない、今年は委員を最低3名にしようと言う各クラブにお願いしましたが最後まで埋まりませんでした。地区の奉仕活動ではグローバル補助金を使った事業

《ご挨拶》山崎南グループガバナー補佐



今年1年間ガバナー補佐を務めます山崎悟朗です。東ロータリークラブです。皆様には1年間色々ご支援ご協力を頂く事になると思いますので、何卒よろしくお願い申し上げます。特に南クラブさんにおかれましては次年度長嶺ガバナーが誕生される訳ですので次年度に向けて皆様方のご活躍を切に祈ります。先程クラブ協議会も終わりまして南クラブさんは40周年を過ぎて独特のクラブの雰囲気と伝統を持っていらっしゃるなど思い、いろんな意味で大変勉強になりました。今後ともよろしくご協力の程お願い申し上げます。

来年の2月6日には南グループのIMをやる予定になっておりますので改めてご案内申し上げます。

《ご挨拶》米谷地区幹事長

今年度地区幹事長を拝命しております米谷恵司と申します。青森モーニングロータリークラブ所属です。今回大変個性のある素晴らしいクラブだと思いました。特にクラブ内で色んな規定を勉強なさっていると言う事で大変感銘を受けました。



皆様のテーブルの上に地区大会のチラシがあるかと思いますが9月5日、6日の二日間に亘りまして地区大会が開催されます。今まで実行委員会を立ち上げ色々やって参りましたがいよいよ最後の大きな事業と言う事で一生懸命頑張っております。このクラブにおかれましては次年度長嶺さんがガバナーと言う事で是非参考の意味も含めまして多数の参加をお願いしたいと思います。特に色んなアトラクションやびっくりするような楽しい催し物も企画しておりますので沢山お越しください様お願い申し上げます。

《ご挨拶》芳賀地区副幹事長



副幹事長と言う事で今年いっぱい務めさせていただきます青森モーニングロータリークラブの芳賀でございます。地区大会は幹事長よりお話しもありましたが是非皆様によりお願い申し上げます。もう一つお願いしたいのは来年の5月世界大会がソウルでございます。5月28日からになります。ソウルで盛大な地区ナイトを催したいと思っていますので多数の参加をお願いし挨拶に代えさせていただきます。

《ガバナー講話》鈴木唯司ガバナー

ガバナーの務めとしてはラビンドランRI会長の提唱されたテーマを如何に会員に理解して頂いて、テーマに沿って活動して頂くかと言う事が第一の役目と

はタイの水一つだけです。グローバル補助金が一つだけと言う地区は日本では 2830 地区ともう一つくらいしかなく最低でも二つ、三つの活動をされています。多ければいいという訳ではありませんが、活動する事により奉仕活動に対する地区の意気込みも変わると思っています。地区補助金も各事業で分けると一つ一つが少なくこじんまりとした奉仕活動になりがちだと言う事があると思います。ですから会員数を増やすことにより地区の財政を良くしたいと言う事で 1,200 を提唱している訳です。東北で似たような状況にある山形県の人口は約 110 万人で青森県と一緒にですが山形県のロータリアンは 1,600 人います。ですから青森県だって 1,200 に達しないでウロウロしていることなく増やせる余地はあるのではないかと単純に私は考えました。人口 170 万人以下の地域の多くは合併している所が多いですが合併して 1 地区になると色々問題もあるようです。うまくいっている所もあるようですがそうでないところもあるやと聞いております。この地区も合併すれば大変ではないかと思ひこれまで通り独立独歩で会員数を増やしてやっていければなあと私は考えています。全国的にも今年度の会員数は 92,500 人にならないとゾーンの再編成がありそうだとの説明がありました。今は 3 つのゾーンがありますが 3A、3B というような事になり 3 番目に日本と外国の地区との合併があるのではないかと予想されていました。今は必ず RI 理事が 1 人か 2 人出ていますが RI 理事が 1 人も出られない年もあり日本の意向を反映できない可能性もあるので是非 92,500 人に達するように努力してほしいとの話がありました。これは日本全体の話ですからまた別の話になりますがもう 1 つ私が人数を増やしてほしい予算の話をしてします。私どもの試算では現在の会員数で今の一般会費を値上げしないでこのままいくと 5 年間で蓄えが枯渇してしまう計算です。以前は何年か前までこの地区は余剰金が沢山あって聞いていましたが最近では毎年赤字予算になっています。会員数が 1,200 名以上になれば今の一般会計で行けば 13 年間は維持できるだろうと言う事でした。少なくとも 1,200 名にしなければ会費を値上げせざるを得ないし、値上げをすれば余裕のある運営は出来ますが会費を値上げすれば小クラブでは会員勧誘にもそごをきたすと言われておりますので、会費を値上げするにしても僅かにしたい、その為にも 1,200 にしたいと言うのが理由です。

RI からウェブサイトを使いなさいと言うのが来ているのはご存知でしょうが今はすべての情報が紙で来なくなりました。メールで送られてきたものをダウンロードして各クラブに回していますが、ウェブサイトを送られない体制にあるクラブがいくつかありまして、その整備をどうやって手伝うかと言う事に苦慮している所です。ご存知の通りあらゆる情報をマイロータリーというウェブサイトで見ると言うのが方針であり、それ以外は許さないと言う厳格な方針でありますが否応なくクラブではマイロータリーに登録し色々な情報をクラブセントラルに入れて頂くと言う事が重要なのですが、南クラブはしっかりして書き込みもされていて心配していませんが、一般の会員の方に上手に伝えて頂きたい、コンピューターを持っていらっしゃる方もいるかと思ひますのでそういう方に負担にならない方法を使って伝えて頂きたいと思ひます。コンピューターを持っていらっしゃる方は是非マイロータリーに登

録して頂きたいと思ひます。マイロータリーに入りますと「ロータリーグローバルリワード」と言うラビンドラン会長の肝いりで作られた特典サイトがあります。ここから色々な特典が得られると言う事ですが、サイトを開きますと今はアメリカ国内のホテルや会社で使える特典が載っていますがやがて各国のサイトも出来そうですしその国の言葉も出るという説明がありました。今年度大変力を入れている事業でラビンドラン会長は新会員の勧誘に使えるのではないかと聞いています。その為に行動規範の 1 つを減らしたので是非ご覧になって新会員の勧誘にお使いになっていただければと思ひます。

最後に先程クラブ協議会でも出ましたが私は職業奉仕と言うのは一般会員には分かりにくいので何かないかと探していたところロータリー研究会で静岡ロータリークラブが静岡大学で講座を持ったと言う話を発表なさいました。これはあまりお金もかからないし当地区でも出来るのではないかと計画してみました。ある大学に講座を 1 つ設けます。これは正式な講座で学生に単位を与える講座です。1 学期 15 回の講義を受け持って合格した学生には 2 単位を出す正式な講座です。そこで何をするかと言うとロータリアンに自分の職業の話をして頂く、或は銀行の支店長さんあたりにこの地区の経済についての話をし頂く、それを学生に話すことによって学生はこの地区にどういう職業があるのか知り、或はこの地区の経済状態を知る、その傍らロータリーの職業奉仕或は奉仕活動の講義も入れて学生にロータリーを宣伝したいと言うものです。今、講師を 15 人位選定していますがこの講義をやると 1 年だけではだめなので最低 5 年間大学と協定を結びたいと思ひています。5 年間と言うと 75 人になり 1 地区だけでは無理なので南グループからは 2 人お願いしましたが来年度からも続けるとなると講師が足りないので皆さんの職業分類を見て講師をお願いに上がりますので是非ご協力をお願いします。自分の職業についてお話して頂ければと思ひます。学生にはとても評判で静岡大学では一番大きな 300 人の教室が見学に行った時はいっぱいでした。熱心に抗議を聞き熱心に質問していました。それで私は自信をもって帰ってきましたが是非自分の仕事を学生にお話ししたい、ご協力をお願いします。

時間がありませんがもう一つ短期留学のお話があります。今までは交換学生は長期だけやっていましたがマレーシアから短期交換学生の申し出があり委員会から案内を回して頂きましたが説明が十分ではありませんでした。今年上手くいけば来年度からも続けたいと思ひています。マレーシアは英語で教育しているそうですし、ムスリムのイスラム国家としては治安も安定していますので是非興味のある学生がいらっしゃいましたらアメリカやヨーロッパだけでなく色々な所に送りたい、その第一歩を今年やりたいと思ひますので候補がいらっしゃいましたら手を挙げて頂きたいと思ひます。雑ばくな話になってしまいましたがこれで終わります。





RI2830 地区第 50 回インターアクト年次大会
2015 年 7 月 25 日 (土) 26 日 (日) 於 南部町

